

PJ カート／取扱説明書 (PJ-W/PJ-CW)

このたびは、お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

1. 安全上のご注意

品質に十分配慮して製造していますが、誤った使い方をすると周辺の器具に損害を与えたり、怪我をする可能性があります。事故を防ぐために、次のことを必ずお守りください。

〔 映写後、プロジェクターの冷却ファン作動中はシャッターを閉めない 〕

プロジェクターは、映写後数分間冷却ファンが作動します。冷却ファンの作動中にシャッターを閉めると、製品内の温度が上昇してプロジェクターに悪影響を与えるだけでなく、製品が変形して正常に作動しなくなる可能性があります。

〔 熱器具の側に設置しない 〕

ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所に設置すると、製品が熱を帯びたり、変形・変色の可能性があります。

〔 分解・改造しない 〕

分解・改造すると製品がスムーズに作動しなくなる可能性があります。特に電気製品は発熱・発火の原因になります。絶対に分解、改造しないでください。

〔 引いて移動しない 〕

製品を引いて移動すると、製品の角に足をぶつけたり車輪で足を踏むなどしてけがをする可能性があります。移動時は必ず押して移動してください。また、乱暴に移動すると中に収納した機器が破損する可能性があります。

〔 横方向に押さない 〕

横方向（幅が広い方向）に押すと、製品が転倒して周辺の器具に損害を与えたりけがをする可能性があります。移動時は必ず縦方向（幅が狭い方向）に押して移動してください。また、乱暴に押すと中に収納した機器が破損する可能性があります。

〔 上に乗らない 〕

製品の上に乗るなどして体重をかけると、製品が破損したり、転倒して周辺の器具に損害を与えたりけがをする可能性があります。

〔 巻き取りコードを無理に引き出さない 〕

巻き取りコードを 2.5 m 以上無理に引き出すと、コードに赤色のマーク付いています。それ以上無理に引き出すと、故障して発火する可能性があります。

〔 不安定な場所で使用しない 〕

凸凹した不安定な場所や傾斜した場所で使用すると、投影中の画像が不快に揺れるだけでなく、製品が転倒したり不用意に移動して周辺の器具に損害を与える可能性があります。

2. 使用方法

使用時

1. シャッターを完全に開けます。

2. [PJ-W のみ]

B図のように、天板脇の内側にあるラッチ（黒色）を操作してスライドテーブル扉を開いてスライドテーブルを引き出します。

3. A図のように、プロジェクターおよび周辺機器をセットして結線します。

結線の方法は各機器の取扱説明書を参照してください。

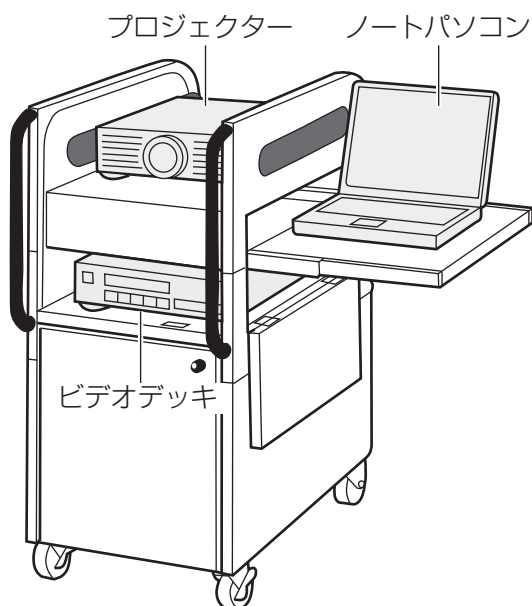
[PJ-W のみ]

スライドテーブルを押し込んだとき、ノートパソコンのコードに無理な力が加わっていないことを確認してください。

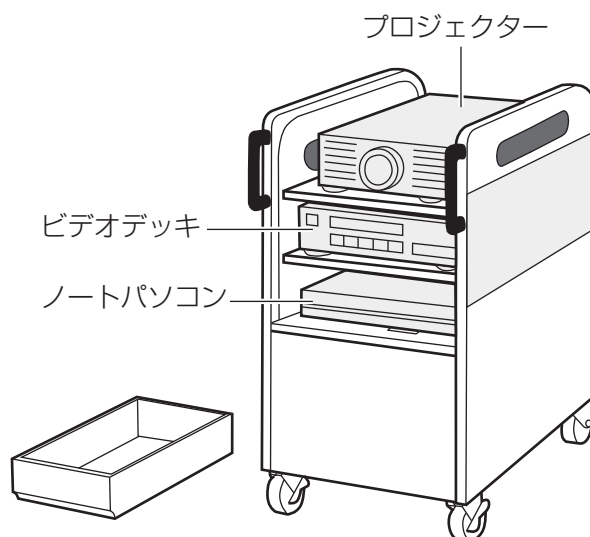
4. 結線が終わったら C 図のようにコードホルダーを使って配線を固定し、余分なコードはコード溜まりに収納してください。

A図

[PJ-W]

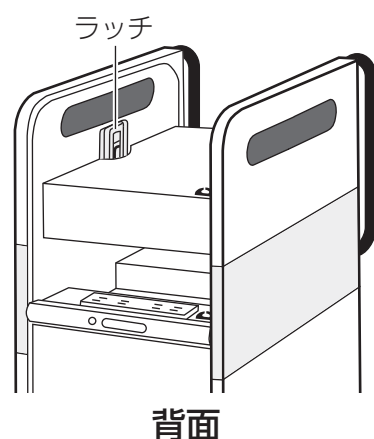


[PJ-CW]

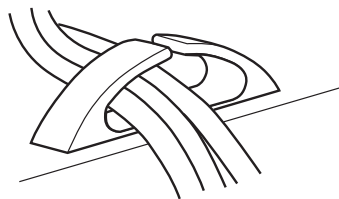


※用途によって、ノートパソコンの位置に付属の引き出しを取り付けることができます。

B図



C図



プロジェクターおよび周辺機器は別売です。

使用後

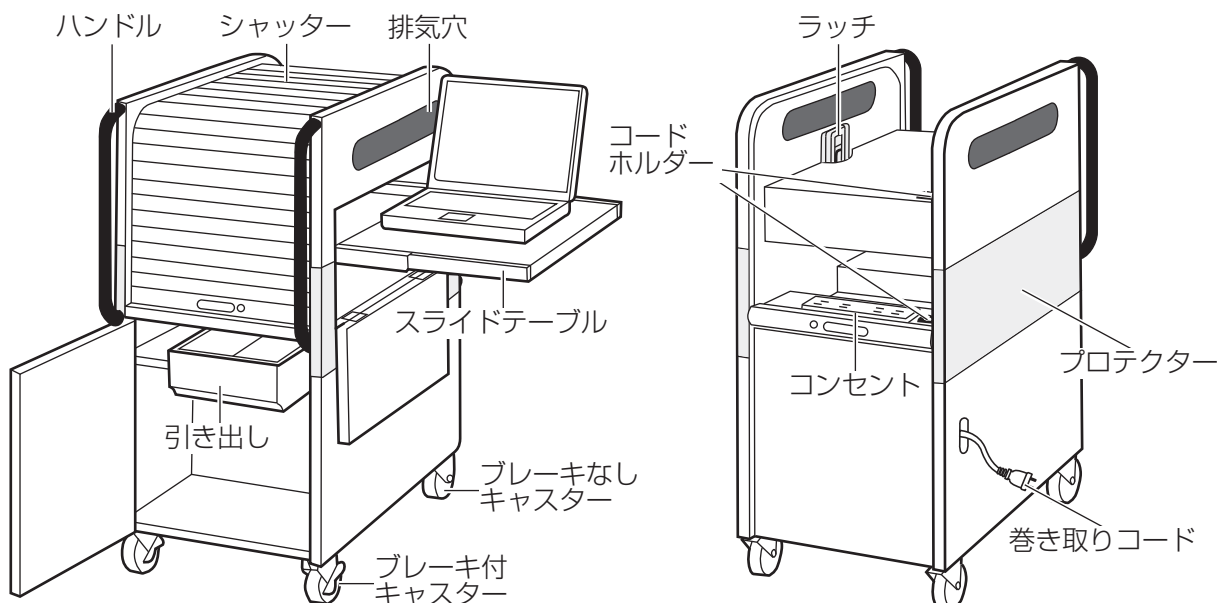
1. 機器の電源が OFF になっていることを確認してください。
2. [PJ-W のみ]
スライドテーブルを本体内に戻してスライドテーブル扉を閉めます。扉がロックされていることを確認してください。
3. プロジェクターの冷却ファンが停止したことを確認し、シャッターを閉めてカギをかけます。

日常のお手入れ

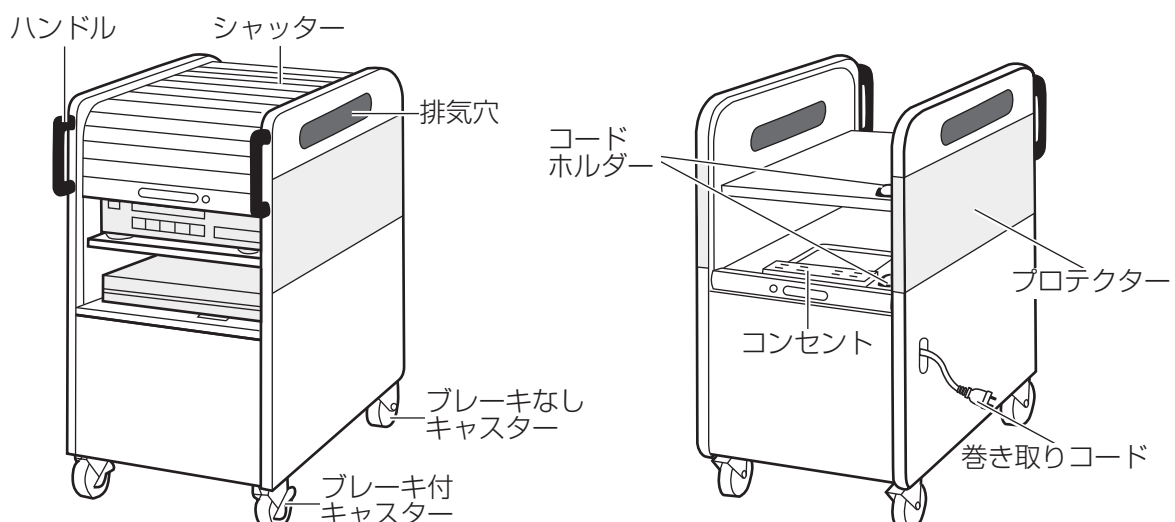
- お手入れは、薄い中性洗剤液で軽く拭いたあとに水拭きをして、完全に乾燥させてください。

3. 各部の名称

[PJ-W]



[PJ-CW]

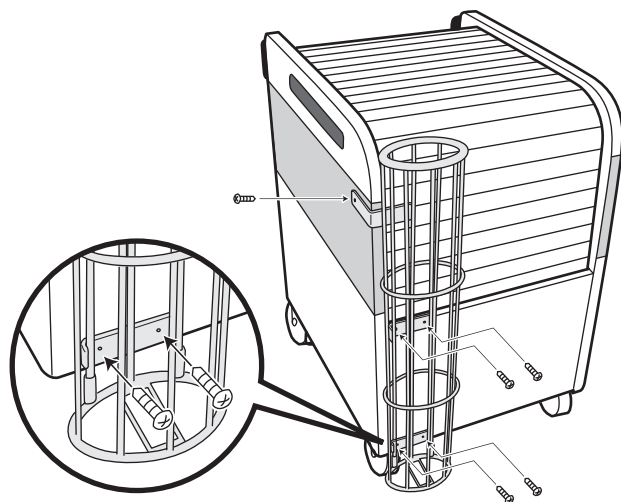


4. 付属品（オプション）

PJ カート用スクリーンホルダー PJ0-H（別売）

PJ カートに取り付けるだけで、マグネットスクリーンもいっしょに保管・移動ができます。

※ 別途お客様にて取付作業が必要です。



品番	価格	重量
PJ0-H	¥9,975（税抜¥9,500）	1.5 kg

製造元・問い合わせ先

泉株式会社樹脂事業部東京樹脂課 〒141-0021 東京都品川区上大崎三丁目1番1号 JR 東急目黒ビル 15F TEL : (03) 5719-7482